

弥栄中図書館だより

平成 30 年 3 月
学校図書司書 横山貴子

◇今年度を振り返ってみよう



①読み聞かせ

生徒たちの学校生活は 10 分間の「朝読書」から始まります。好きな本を静かに読む...それだけで、生徒からは心を整えて 1 日のスタートを切ることができる、新しい知識が増える、本を介した話題で友だちと語り合えるなど嬉しい声が寄せられます。また、3 年間の継続で「読解力」の向上に結びついたと実感する卒業生は多いはず。忙しい学校生活の中で朝のたった 10 分が貴重な時間になっています。

また、今年度は選書が偏りがちな中学生に普段自分が読まないような本との出会いをしてもらおうと、毎月 1 回の朝読書の時間を使って各学年に「先生」「杵束公民館」「おはなしエンデの会」がそれぞれ持ち回りで「読み聞かせ」をしてくださいました。



(1 年生) 日下田公民館長がクイズ形式で
「世界の発明発見歴史百科」を紹介



(2 年生) 和田教頭先生が愛犬のエピソードを語り
「ずーっとずっとだいすきだよ」(ウィルヘルム作)
を紹介

毎回、本はもちろんのこと、それ以外のところでもとても楽しめる時間でした。例えば紹介のしかたが人それぞれ違うところ(古事記を紙芝居で。大型スクリーンに本を映し出しオーケストラの曲に合わせて読む、朗読...など)やエピソード(自らの読書体験や思い出)を語ったり、生徒へメッセージを伝えたり...。

いつか紹介していただいた本を読み直してみてください。きっとそのときの光景が頭に浮かんでくるとおもいます。(図書館で紹介された本のリストがあります)

そしてご協力いただいた先生方、杵束公民館・おはなしエンデのみなさま、ありがとうございました。

②調べ学習

平成 27 年度・ 28 年度に浜田市学校図書館活用教育研究指定校として全学年・ 全教科で積極的に学校図書館活用教育に取り組みました。中学校での取り組みは難しいとされなかなか進まない中、弥栄中学校では積極的に取り組み、それを発信しています。

(詳しくは [弥栄中学校 HP](#) > 私たちの学校 > 学校図書館活用教育の取組 をご覧ください。)

そして、その流れは今年度も引き継がれ、全教科で多くの活用がありました。2 月末時点で 110 回を超える活用の中の一例を紹介します。

(活用1) 4 月に行った「**図書館オリエンテーション**」では 3 年生が 1 年生に図書館の使い方を教えました。本の貸出だけでなく、自分たちが経験した取り組み・ 活動などを思い出し、授業や交流の場としても使えることを紹介しました。

(活用2)

(活用3)



(2 年生) 総合「○○になるには」...どんな職業なのか、
の必要な資格など短時間でまとめわかりやすく
友だちに伝える。(プレゼンテーション)



(3 年生) 理科...自然災害について調べるため
資料選び。(レポート作成)

1 年生から図書館活用教育 (調べる→まとめる→表現する) という学習を繰り返すことで様々な力がつき卒業していく生徒たち。ここで身につけた力は高校や社会に出てからも必ず役立ちます。自信をもってつけた力を発揮し活躍してください。

BOOK博士 からのお願い

3 月 5 日 (月) から蔵書点検をします。いま持っている本を一度返却してください。また、家に返却し忘れた本やしおりがないか確認してください。よろしくお願いします。

